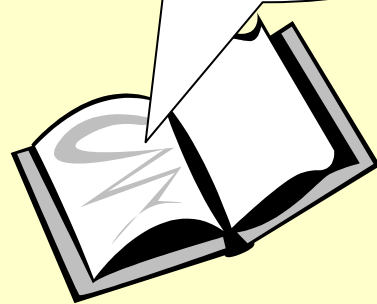


「第2期子ども司書養成講座」開講式

子ども司書エフロンロゴマーク



三郷市の子ども
読書活動リーダー
を育成します！



平成25年6月22日(土)
三郷市保健センター分室にて





丹後小学校 6年 遠藤加奈子さん
 去年も子ども司書に参加しようと思っ
 ましたが、結局、参加しないで終わってしま
 いました。去年の子ども司書になった友だちの活
 躍をみて、今年こそはやろうと思っていまし
 た。子ども司書になって、上手に本の紹介をし
 たり、読み聞かせをしたりして、本の良いとこ
 ろをもっと深く分かりたいです。

三郷市子ども司書を日贈す皆さんへ

人が、自分らしく豊かに生きていくために、「読書」はとても大切なものです。

皆さんは、本を読んでいる間に「なるほど」と感じたり、「そうかな」と疑問をもったりした経験があると思います。読書は、読者の想像、立場を助けて、人と対話することを可能にします。読書のコミュニケーションです。またそれは、この世界のコミュニケーションを繰り返していくことで、自分だけの「発見」を見つめます。そして、自分を豊かに、自分を広げていくのです。

また、本を読むことによって、今まで知らなかったことを発見することもあります。本が、「新しい」「知識」を与えてくれるのです。そして、「知識」と「知恵」が結びついて、「第三の新しい」「知恵」を生むこともあります。「一つの事実について」「知識」を持っている人とそうでない人とは、価値観の仕方が異なります。皆さんの長い人生には、ぜひあふれることを望むべき素晴らしいこととして、多くの出来事を持つべきです。「読書」をして得た知識と多くの体験により、事実と知識が結びつき、想像することでも豊かな人生を送ることに繋がっていきます。

「読書」には、タイムリーな出会いが望まれます。読書の興味・関心を持ったときに、あての「本」にたどり着く。「書」を知っている必要があります。皆さんには、その「書」を身に付けて欲しいのです。そして、その「書」を自分の隣りにいる友達へ、さらにその隣りにいる友達へと広げて欲しいのです。

三郷市子ども司書二周年となる皆さんには、「日本一の読書のまち宣言」を贈ります。子ども読書活動のリーダーとして、一人一人に広めていくことを期待します。

第二期生の皆さんの活躍を心から祈っています。

平成二十五年六月二十二日

三郷市教育委員会教育長 榎本幹雄



榎本教育長から
 子ども司書へのメッセージ

日本一の読書のまち三郷
「第2期子ども司書」養成講座

三郷市読書活動のリーダーを育成します！
 あなたも、子ども司書になってみませんか？

実施予定 平成25年6月22日～平成25年12月20日
 場 所 早稲田図書館・各小学校（丹後小・新野小・廣谷小）
 北部図書館・各小学校（立花小・厚糠小・岡本小）
 ららぽっとみさと

募集人数 6年生 10名（各図書館）
 ※募集人数を超えた場合、抽選とします。
 （抽選は教育委員会が行い、学校を通じてお知らせします。）

指導者 三郷市公立図書館司書・各小学校図書館担当の先生（席か
 受講料 800円（スプリー安全保険料）

子ども司書のカリキュラムほうろをみてね！

主催：三郷市教育委員会指導課 043-930-7758

北部図書館グループ：立花小・彦郷小・瑞木小 計10名



早稲田図書館グループ：丹後小・前間小・後谷小 計10名



瑞木小学校 6年 土方海渡 君
講座を受けて、いろいろな話を聞き勉強になり、楽しかったです。
特に、人間は本であったという話に驚きました。それは、いろいろな話を語り継がれてきたらそう言われてきたからのようです。
こらからの講座でも子ども司書について詳しく学んでいきたいです。